

資生堂、復興支援活動を通じて生まれた 岩手県大船渡市の「三面椿」の香気成分を配合した機能性フレグランスを発売

資生堂は、岩手県大船渡市・陸前高田市の産業と観光の活性化に向けた復興支援活動の一環として、新たに大船渡市を代表する花、「三面椿」の香気成分を配合した※1 商品「リラクシングナイトミスト」【100ml 1,400 円(税抜)】を、資生堂 Web サイト「ワタシプラス」にて 10 月 1 日(水)より数量限定で発売します。

同商品は、性別・年代問わず、リラックス感あふれるさわやかな香りが特長で、就寝前にボディだけでなく、空間や寝具にも使用できます。売上の一部は、団体を通じて被災地の復興支援に活かされる予定です。

また、グループ会社の資生堂パーラーでは、気仙地区特産の椿の実から絞った油※2 を配合した「気仙椿ドレッシング」を、銀座本店ショップおよびイオングループ各社店舗のお歳暮カタログにて 11 月 10 日(月)より数量限定で発売します。

今後も資生堂グループでは、被災地の復興に向けて継続的な支援活動を行ってまいります。

※1 大船渡市の椿を代表する「三面椿」は、樹齢 1400 年の巨木で末崎町の熊野神社境内にあり、神社の創建時、境内の東・西・南の三方に椿を植えたことから「三面椿」と呼ばれています。この三面椿の香りを分析し、その結果を参考に調香したものです。

※2 岩手県・宮城県にまたがる三陸沿岸の気仙地区は、長年自生する椿から良質で稀少価値の高い油が採れます。

商品開発の背景

資生堂は、2011 年の東日本大震災以降、復興支援活動を続ける中、被災地では睡眠の不調に悩まされている方が多いことがわかりました。社会全体でも、ストレス等による睡眠の不調に悩む方は多く、当社の技術を生かした商品開発を進めてきました。商品化に際しては、事前にヒアリングを行うなど、被災地の方々の協力を得て開発しました。



資生堂 リラクシングナイトミスト
【100ml 1,400 円(税抜)】

資生堂の復興支援活動について

東日本大震災以降、当社は継続して復興支援活動を行っています。まずは化粧品セットの寄贈に加え、マッサージやメイキャップ、ハンドマッサージを行うビューティー支援活動をスタートさせ、現在も行っています。2012 年度は、当社の社員が福島の子どもの夢をかなえるイベントなどを開催しました。

2013 年度からは、岩手県大船渡市・陸前高田市で新たな復興支援活動を始めました。両市は当社のシンボルマークである「椿」を市の花としています。当社は「椿」を軸とした街づくりの支援に取り組み、産業と観光の活性化を後押しすべく、行政や NPO 等と連携して当社のリソースを活かした復興支援活動を推進しています。

なお、今年度は、継続的な復興支援活動の一環として、6 月に大船渡市で椿の成木の植樹を行いました。10 月 4 日(土)には同市にて商品の発売を機に「椿の夢フェスティバル」を行う予定です。

■東日本大震災における資生堂の取り組み: http://www.shiseidogroup.jp/csr/shien_support/

※「リラクシングナイトミスト」に関する商品のお問い合わせは、「資生堂お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-30-4710」
「気仙椿ドレッシング」に関するお問い合わせは、資生堂パーラー広報 03-3289-2099でお受けしています。